

7月31日



かじたま

鰺沢中学校
学校だより

令和2年度

(鰺沢魂)

校長 伊藤 正人

校訓 「自主・創造」
学校教育目標 「ふるさと鰺沢を愛し、
活力にあふれ、人間性豊かな生徒の育成」

いよいよ梅雨明けになりそうです。暑い日々がやってきます。4月の始業式、入学式から始まり、5月15日からの分散登校や6月8日からの部活動再開など、振り返ってみるといろいろなことがありました。長かったようで短い1学期が終わりました。生徒の皆さんのがんばりには感心しました。「鰺中はいいな。」と思うことばかりでした。まだまだ落ち着いた学校生活には程遠いですが、無事に終わられたことを、皆で喜び合いたいと思います。

保護者の皆さまにも大きなご負担をおかけしましたが、おかげさまで何とか無事に1学期を終えることができました。本当にありがとうございました。再流行でしょうか？新型コロナウイルスの感染者数が毎日のニュースになっています。夏休みの間も感染予防のための取り組みを、継続してお願いします。



令和2年度は短い夏休み

明日から夏休みです。いろいろなことがあった1学期でしたが、生徒の皆さんから元気をもらいながら学校生活を送ってきました。この休みは8月19日までの短い夏休みとなりますが、リフレッシュするとともに、2学期に向けてよい準備をする時間としてほしいです。

部活動や鰺朋祭の取り組み、宿題など夏休みもするべきことが盛りだくさんです。休みでうれしい反面、少し憂鬱な気持ちを持つかもしれません。その夏休みに心掛けてほしいことがあります。それは「挑戦」です。1学期の始業式でも伝えた「今年度は挑戦の年」ということです。何に挑戦をするのかというと、実は何でもよいです。なんとなく無為に毎日過ごすことなく、やってみようかなという気持ちをもって、何かに挑戦をしてほしいのです。そのねらいは、「好きなことを見つけること」です。見通しにくいこれからを生きていくには、好きなことがたくさんあるほど有利だからです。読書なんかもいいですね。スポーツ・料理・掃除・勉強や研究・工作・花や野菜を育てる……。いろんな挑戦ができると思います。「結構、これいいかも。」という何かを見つけてください。



鯨沢ばやし

例年、1年生が演奏する「鯨沢ばやし」を、今年も保存会の青柳さんを中心とした指導者のご協力のもと、懸命に、また、楽しみながら取り組んできました。コロナウィルス感染対策をとりながらの練習でした。心配しながら練習してきましたが、自主練習するなど、1年生の前向きで熱心な取り組みもあり、例年通り、素晴らしい演奏ができるまでになりました。今年は残念ながら、発表の場がありません。「鯨沢ふるさと夏まつり」は中止になり、演奏当番にあたる「富士川町体育祭り」も行われません。そこで、最終練習日となる8月28日に校内発表会で、雄姿を披露する予定です。



フードバンクへのご協力

ありがとうございました

各ご家庭から、多くの協力品が寄せられました。たいへんありがとうございました。心待ちにされている方も多いと思います。集めた協力物品は、近日中にPTA会長の大沢さんと教頭先生が、南アルプス市にあるフードバンク山梨の事務所に届ける予定です。また、この活動は12月にも、第2回目を行う予定です。そちらへのご協力も、また、8月29日（土）のPTA奉仕作業へのご参加もよろしくお願いいたします。

○ 県総体結果（バドミントン）

今年度は開催が危ぶまれた県総体が、関係諸機関・団体のご尽力で変則的ではありますが、開催の運びとなりました。ソフトテニスはこちらからですが、7月25・26日の2日間、小瀬体育館でバドミントン競技が行われました。手に汗握る熱戦となり、団体男子が優勝、女子が準優勝とすばらしい結果を残しました。個人戦でも女子ダブルスの優勝など、多くの成果がありました。

団体戦

- 男子 優勝 小林 楽③・杉山遥斗③・藤井伶羽③
・時田瑞己③・長田優斗③・田上莉玖②
・矢野裕人②
- 女子 準優勝 伊藤宙菜③・望月愛生②・渡辺杏②
・小林鈴②・長沼珠那②・保坂梨乃音②
・大谷優月②・神山侑花②

個人戦

- 男子シングルス 第3位：小林 楽③
男子ダブルス
準優勝：杉山遥斗③・藤井伶羽③
女子ダブルス
優勝：望月愛生②・渡辺杏②

